

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 94

政策体系	44	事業分類	ソフト事業	所管部局	美山支所 地域総務課
会計	一般会計	科目	2.総務費 - 1.総務管 - 9.地域振 現年		
事業名	地域活性化支援事業				
細事業名	美山町産官学公連携協議会支援事業				
				評価表作成者	美山支所 地域総務課 井上 操

1. 事業の概要

美山地域の住民組織・団体、南丹市と包括協定を結んでいる佛教大学、南丹市美山支所の連携により、地域課題への解決に向けた取り組みを進めている産官学公連携協議会の活動に対して補助金を交付した。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

産官学公連携協議会に参画するそれぞれの立場の住民組織が積極的に連携を図り、地域課題の解決に向け協働のまちづくりを推進していく。

② 事業を実施する必要性

地域課題の中でもとりわけ少子高齢化に伴う人口の減少は地域力の低下をもたらしている。地域の元気を創り出すにはそこに住む住民の「やる気」と、安定した経営基盤の確立である。そのためには地域に新しい風をおこす新住民の定住や、豊富な知識をもった大学教授陣のアイデア、また学生による斬新なアイデア等が必要不可欠である。これらを一体的に事業展開するには、いくつもの組織が連携し事業推進することが必要である。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	0	730	523	523	523	523	523
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
国・府支出金	千円	0	365	261	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	0	365	262	523	523	523	523
職員等の従事人員	人/年	—		0.22	0.22			
人件費	千円	—		1,322	1,439			
事業費総額	千円	—		1,845	1,962			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

産官学公連携協議会への活動補助
 補助金 523,000円

5. 事業結果の概要

過疎化の進む地域内において課題ごとに設置しているプロジェクトを横断的に連携させ、行政・大学・住民組織が一体となり、地域資源を活かした協働のまちづくりが展開できた。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

地域課題に即応した地域づくりのプロジェクトを組織し、関係者が連携する中で十分な議論がなされ一定の成果が生まれている。しかし新たな事業化に繋げるべき課題については財源確保で行き詰る。市域内でモデルケースとして、市の支援をどうするのか、市内で認知を高めるために、どう情報発信するのかなどの検討が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

地域課題に即応した地域づくりのプロジェクトを明確にし、関係者が連携する中で十分な議論がなされているが、事業化に向けた財源確保で行き詰る。市域内のモデルケースとして、市の支援をどうするのか、市内での認知を得るためにどう情報発信するのか等の検討が必要である。

■平成21年度の所属長評価